

## のざりんより

高輪に〇〇年、精神年齢20歳の「のざりん」が初登校（投稿）します。

私はM先生みたいにおもしろい文章は書けないし、K先生みたいにすばらしい文章は書けません。また、「旅行記」なるものを書いて自慢してみたかったのですが、鉄研旅行以外ほとんど出かけることがない私としては、書くものがありません。そのため、「のざりんより」というタイトルで日頃思っていることなどを述べたいと思います。

### 鉄道車両との出会い

様々な鉄道車両がありますが、実際好きになるものとしては、写真等でかっこいいと思ったもの、実際乗って記憶に残っているものになると思います。

若いうちは、新幹線や特急車両などの最新式車両などが興味をもち、好きになることが多いですが、ある程度年齢を重ねていくと、昔乗った車両とかすでに廃車になった車両などが好きになったりするものです。

私は、出身が長野ということもあり、EF62、115系1000番台、189系、長野電鉄の2000系、0系、2600系、貨物列車では、タンク車のタキ9900、タキ9800、ヨ8000が好きです。

当時は旧型客車が多少走っていました。乗車しても、扉は自動で閉まらず、扉が開いたまま走っていたこともありました。当時は同じような座席配置で空気バネ台車の12系の客車に憧れたものですが、現在は、のり心地は良く無いのですが43系の客車に憧れます。・・・私も年を取ったのでしょうか？

乗車した区間が信越線でしたので、客車を牽引する機関車はEF62でした。独特の形をしていました。長野周辺で見られた機関車は、EF62、EF64、DD16、



などでした。

EF62台車は独特の形をしていて、1回みたら忘れられません。わすれません。

たいていの機関車は台車に動輪が2個ついているのですが、このEF62は3個ついています機関車を見かけた当時は当たり前だったので写真が残っていません。右の写真は「碓氷峠鉄道文化むら」で撮影したEF62の54号機の台車の写真です。この独特の台車配置が独特の走行音を醸し出しています。



EF60、EF63、EF64、EF65、EF66、EF81、EF210などの軸配置がBo-Bo-Boの機関車は、「ダッダン ダッダン ダッダン」という走行音ですが、EF62の様に軸配置がCo-Coの機関車は「ダッダッダン ダッダッダン」という独特な走行音です。

夏休みに行われた、上毛電鉄でデハ101乗車についても、乗車する前は「冷房がついていないしのり心地は悪いだろなあ。」と思っていましたが、独特の音、揺れなどがあり、私だけではなく乗車した人全員が「満喫！」したと思います。



## 鉄道模型との出会い

つぎに、鉄道模型との出会いについて書きたいと思います。

私が鉄道模型を購入できたのは高校生の時でした。高1か高2の時に機関車1台を購入したのを覚えています。お金がなかったので、車両1両購入がやっと……。線路も、電源もなかったので家で見て喜んでいるだけでした。走らせるときは友達の家に行って走らせていました。

購入したのはEF66という機関車で、青い独特な全面が気に入っていました。当時EF66は貨物専用の機関車で一緒に走らせる車両（客車）もありませんでした。同時、EF65が人気で友達が得意気に走らせていた印象に残っています。

東京にやってきて、お金を稼げるようになり、夢に描いていた模型を購入することができました。欲しかったEF62、現在はいくつかのメーカーで発売になっています。

## 走行会について

走行会が始まったきっかけは、本校の生徒は小遣いの的に恵まれている人が多いと思います。当然、小遣いが多ければ欲しい模型が購入できます。高校時代の私みたいに小遣いに恵まれていない人はなかなかゲットできません。

そのため、みんな同じように楽しめる機会があったらなあと思い始めました。

そして、自分のモノを友達に貸してあげられる「好意」と、その好意に対する「感謝」、そしてモノを扱うときの扱い方などを学んで欲しいと思います。

私が大人になってやっと買えたいいくつかの模型も用意してあるので、ぜひ、走らせて楽しんで欲しいと思います。

## 鉄研旅行について

ここで、私の鉄研旅行の思い出をベスト5・・・

1. 今年の1月、長野電鉄の長野駅で運転手に名前を呼ばれたこと。

びっくりして見てみると、高輪の卒業生でした。中学が再開して第5期生でした。

なぜ、乗るのを知っていたのか訪ねたところ、"高輪"名前で、来るのがわかり、運転のローテーションを調整してもらったとのことでした。右の写真は、卒業生が運転する列車の車内の様子です。皆さんの先輩が運転する特急列車に乗るという貴重な体験ができました。ちなみに、乗車した「ゆけむり」の鉄道模型は持っています。



2. 昨年の夏、富士急行の河口湖駅で声をかけられました。

私はマイナーに存在なので良く、覚えていたなあと感心しました。

3. 何年か前に東北線の中で、夕方、私と同じくらいの歳の男性が電車に乗ってくると、つまみを片手に缶ビールを開けて飲み出しました。ビールの銘柄を見てみると、ビールではなく発泡酒でした。それを見て「自分の小遣いを減らしているんだな」！

皆さんのご両親もこのような想いがあるのかなあ、と思いました。

注：中学・高校生の皆さんはわからないと思いますが、一般的にビールより発泡酒の方が安いです。

#### 4. 5年前の冬旅行、「碓氷峠鉄道文化むら」での出来事。

ある中学一年生の持ってきたお昼が少なかったので、たこ焼きを買って「食べない？」と言ったところ、帰ってきた返事は、「いりません！」の一言！

そういう場合は、嫌いでも、「ありがとうございます」といって食べて下さいね。

#### 5. 何回か

電車の中でお年寄りの方が乗ってきたときに、さりげなく座席を譲っていたのを目にしたとき「みんな偉いなあ」と感じました。

右の写真は今年の夏旅行で残念ながら乗れなかった「NO.DO.KA もぐら」です。旅行中にその姿を見ることができましたが、なぜか不思議な気分でした。



クラブで旅行と言うと新幹線や特急列車などを使った「豪華な旅行」を思い浮かべる場合が多いと思いますが、それより、青春18切符などを使用した「安価な旅行」の方がいろいろ体験でき思い出に残る「贅沢な旅行」と思います。「豪華な旅行」は社会人になったからできますから……。この旅行が「贅沢な旅行」と思えるようになったら、人間的に一回り成長していることでしょう。

最後にこのような旅行に参加できることを、感謝しましょう。